

令和 5年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：道路環境課  
担当名：補修担当  
内線：5105 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P12	道路環境整備費			一般会計	土木費	道路橋りょう	道路維持費	道路環境整備費	
事業期間	昭和46年度～	根拠法令	道路法			針路	09 未来を見据えた社会基盤の創造	SDGsゴール	9, 11, 13
						分野施策	0903 埼玉の活力を高める道路ネットワークの構築	SDGsターゲット	9-1, 11-7, 13-1
1 事業概要 道路の側溝整備、雑草刈払い、植樹帯の管理、除雪等を実施することにより、安心・安全な道路交通を確立し、快適な道路環境を維持する。  道路環境維持 △7, 115千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 側溝整備 側溝未整備箇所における側溝の新設、側溝破損箇所の修繕、排水施設の改修等を行う。 イ 道路環境維持 防草対策、雑草刈払い、植樹帯の管理、路面清掃、除雪等を行う。 ウ 保守点検 アンダーパス部の雨水排水ポンプ等の保守点検を行う。 エ 県営渡船維持管理負担金 主要地方道熊谷館林線 赤岩渡船の維持管理負担金。 事務費の節減による減額補正 △7, 115千円  (2) 事業計画 ア 側溝整備 : 主要地方道東松山桶川線 (吉見町) 外38箇所 イ 道路環境維持: 県内全域 ウ 保守点検 : 県内全域  (3) 事業効果 道路環境を維持管理することで交通の安全を確保するとともに、道路利用者及び沿道居住者の生活環境の保全を図る。  (4) その他 負担対象: 主要地方道熊谷館林線(赤岩渡船) 対象経費: 赤岩渡船の運営に要する経費 負担率: 1/2 相手方: 群馬県 工期: 平成4年度～ 過去の実績 平成30年度当初予算額: 3, 236, 008千円 平成31年度当初予算額: 3, 332, 923千円 令和2年度当初予算額: 3, 500, 505千円 令和3年度現計予算額: 3, 640, 081千円 令和4年度現計予算額: 3, 661, 239千円					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 地方道路等整備事業債 交付率 90% (通常分90%) 緊急自然災害防止対策債 交付率 100% (通常分100%)									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9, 500千円×2. 63人=24, 985千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
		繰入金	諸収入	県債					
決定額	△7, 115							△7, 115	4, 248, 254
現計額	4, 255, 369	100, 000	5, 000	904, 000				3, 246, 369	

## 事業内訳書

事業名	道路環境整備費		
単位事業名	道路環境維持	予算額	△ 7,115千円

### ○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△7,115	—	
合計	△7,115	—	

### ○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△1,338	—	事務費の節減による減
需用費	△1,134	—	事務費の節減による減
役務費	△4,643	—	事務費の節減による減
合計	△7,115	—	